

# 事業者による コミュニケーション活動および地域共生の取り組み

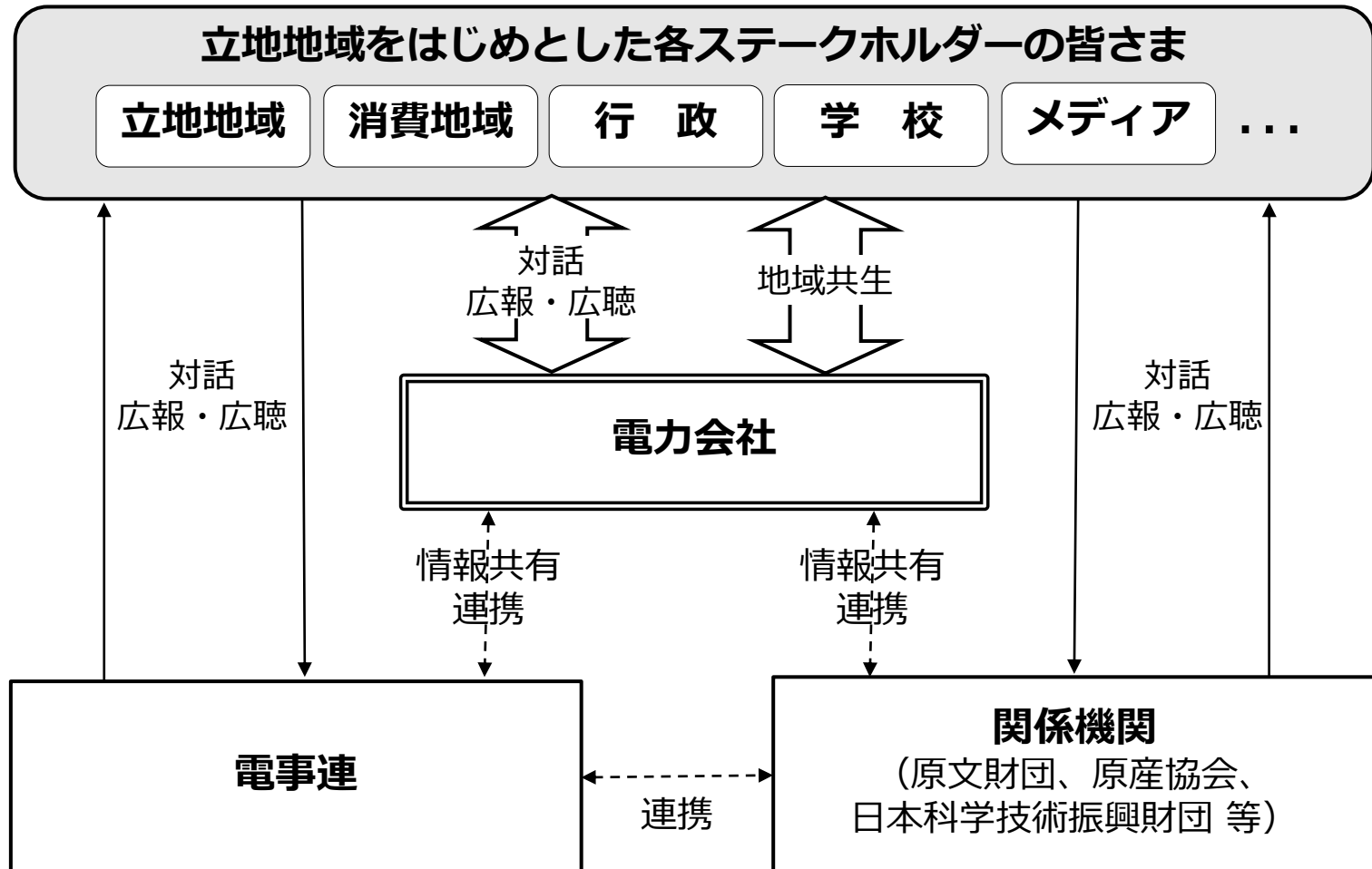
2022年6月30日  
電気事業連合会

- I. コミュニケーション活動・地域共生の取り組み…………… P 3
  - (1) 連携体制
  - (2) コミュニケーション活動・地域共生の取り組みの全体像
- II. コミュニケーション活動…………… P 6
  - (1) 直接対話・地域交流
  - (2) 見学会
  - (3) セミナー
  - (4) 次世代教育
  - (5) オウンドメディア・SNS
  - (6) 報道対応
  - (7) マス媒体
- III. 地域共生の取り組み…………… P 15
- IV. 全国への情報発信（電事連）…………… P 20
- V. 全国への情報発信（電事連・関係機関）…………… P 25
- VI. 今後の方向性…………… P 27

- I. コミュニケーション活動・地域共生の取り組み…………… P 3
  - (1) 連携体制
  - (2) コミュニケーション活動・地域共生の取り組みの全体像
- II. コミュニケーション活動…………… P 6
  - (1) 直接対話・地域交流
  - (2) 見学会
  - (3) セミナー
  - (4) 次世代教育
  - (5) オウンドメディア・SNS
  - (6) 報道対応
  - (7) マス媒体
- III. 地域共生の取り組み…………… P 15
- IV. 全国への情報発信（電事連）…………… P 20
- V. 全国への情報発信（電事連・関係機関）…………… P 25
- VI. 今後の方向性…………… P 27

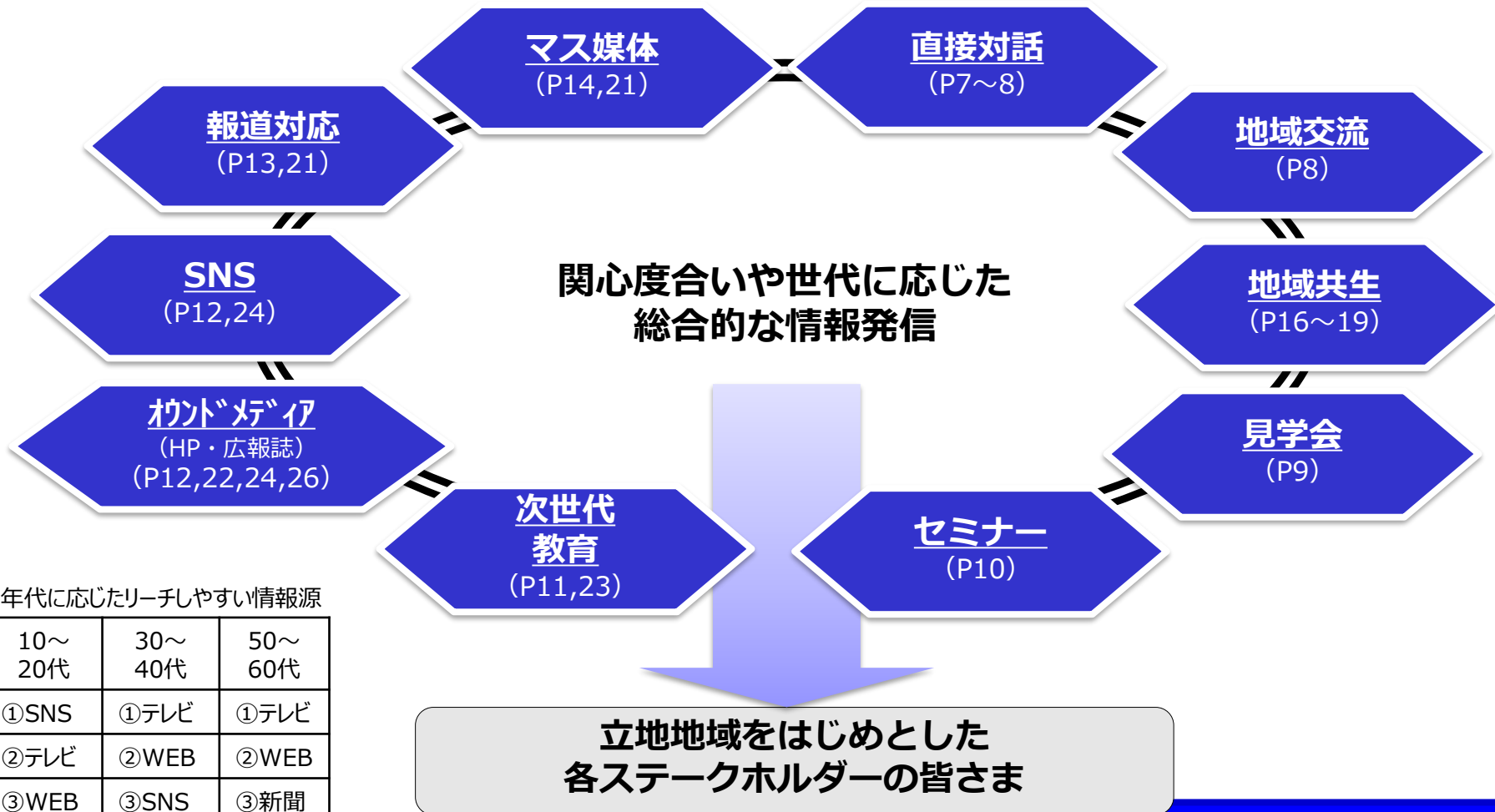
# (1) 連携体制

- 電力会社・電事連・関係機関の情報共有・連携を図り、業界一体となったコミュニケーション活動・地域共生の取り組みを展開。
- 電事連は、電力会社・関係機関と連携して効果的な発信方法等の検討を行うとともに、取り組みの好事例を共有。



## (2) コミュニケーション活動・地域共生の取り組みの全体像

- 新型コロナウイルスの影響が長期化する中でも、それぞれのステークホルダーの意識や特徴・年代を踏まえ、リーチしやすい手法や媒体を効果的に活用しながら、「伝わる」広報を企図。
- 電事連が独自に行っている定量・定性調査から、エネルギーや原子力を含む社会動向に対する関心度合いや情報に対する感度を踏まえたコミュニケーションプランを構築し、計画的に推進。



- I. コミュニケーション活動・地域共生の取り組み…………… P 3
  - (1) 連携体制
  - (2) コミュニケーション活動・地域共生の取り組みの全体像
- II. コミュニケーション活動…………… P 6
  - (1) 直接対話・地域交流
  - (2) 見学会
  - (3) セミナー
  - (4) 次世代教育
  - (5) オウンドメディア・SNS
  - (6) 報道対応
  - (7) マス媒体
- III. 地域共生の取り組み…………… P 1 5
- IV. 全国への情報発信（電事連）…………… P 2 0
- V. 全国への情報発信（電事連・関係機関）…………… P 2 5
- VI. 今後の方向性…………… P 2 7

# (1) 直接対話・地域交流①

- 地域の皆さまに事業活動へのご理解や信頼を賜るために、Face to Faceによるコミュニケーション活動を積極的に展開。
- 事業者からの一方通行の説明ではなく、地域の皆さまのお考えやご意見を伺うとともに、リスクに係る双方向コミュニケーションを重視。

## ◆ 技術系社員が参加した各戸訪問活動（関西電力）

○ 技術系社員が地元の方々と直接対話を行うことで、地元の方々の思いを自らの業務に活かす

### 【美浜町各戸訪問の概要】

#### [経緯]

- ・H 8～ 美浜発電所の地元3区(丹生・竹波・菅浜)を対象に実施
- ・H 9～ 美浜町内全戸に対象地域を拡大
- ・H16～ 美浜発電所3号機事故再発防止対策の一環で、技術系社員も参加

#### [対象戸数]

- ・美浜町全戸 約3,100軒  
(原子力事業本部・美浜発電所合同実施)

### 【その他】

- ・美浜町以外にも、高浜町、おおい町の地元地区や小浜市、舞鶴市の一部地域などで訪問活動を実施。



# (1) 直接対話・地域交流②

- Face to Faceのコミュニケーションをベースに、コロナ禍においても地域の皆さまとの接点を創出し、繋がり（地域との交流）を持ち続けるための各種取り組みを展開。

2021年10月

## ◆発電所周辺地域における広聴活動（四国電力）

- 伊方発電所から20km圏内の全世帯（約2.7万戸）を対象に、従来の対面による直接対話\*に代え、リーフレットを配布

\* 1988年から毎年継続

- 同封した専用はがきなどを通じてご意見・ご質問をお伺いし、個別に対応



リーフレット

2022年3月～

## ◆コミュニケーション拠点「立地地域事務所」の開所（東北電力）

- 東通原子力発電所や地域の情報を発信するとともに、地域住民との交流の拠点として、イベントホールや商業施設を併設した事務所を開設
- イベントホールは、地域行事やサークル活動にも活用できる施設として一般開放





## (2) 見学会

- 原子力発電所の安全性向上への取り組みを理解いただくには、実際に原子力発電所をご覧いただくことが効果的。コロナ禍でも、オンラインやバーチャル手法も活用しながら柔軟に対応。

2021年8月～

### ◆オンライン見学会の開催（中部電力）

- 浜岡原子力発電所現地の見学会が感染症の拡大により実施できない場合等に、オンライン見学会を開催
- 発電所の所員とオンラインでつなぎ、ライブ中継やクイズを織り交ぜながら、発電所の概要や安全対策を解説



公式SNSに投稿した記事



浜岡原子力館からライブ中継をしている様子

2022年3月～

### ◆バーチャル見学会システムの導入（九州電力）

- 360度VRやCG映像を活用したバーチャル見学会システムの運用を開始
- VRゴーグルを事業所に配備し、対話活動や次世代向け出前授業等で活用



# (3) セミナー

● 地域の皆さまを対象に、エネルギーや環境に関するセミナーを各地で開催。（オンライン併用）

2021年度～

## ◆ オンラインを併用した講演会 （北陸電力）



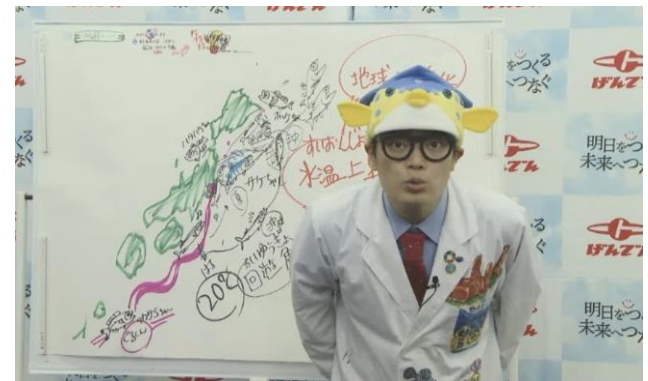
『気象キャスターと考える 異常気象と環境問題』  
講師：蓬萊 大介氏（気象予報士・防災士） [2021年7月]

2021年度～

## ◆ 著名人やタレントを起用した講演会 （日本原電）



『丸山桂里奈さんがひたちなか市にやってくる！！』  
講師：丸山桂里奈氏（元なでしこジャパン） [2021年9月]



『ギョギョギョ！ さかなクンと考える環境問題のコト』  
講師：さかなクン（タレント） [2022年3月]

## (4) 次世代教育

- 次世代層が、エネルギー・環境について主体的に考える力を養えるような取り組みとして、出前・出張授業を積極的に展開。

随時受付

### ◆出前・出張授業（中国電力）

- 電力会社社員が学校等に出向き、実験や体験を交えながら、電気やエネルギーについて学ぶ出前授業等を展開。オンライン授業も実施



実験機材を用いた演示



オンラインでの  
出前授業

2021年度

### ◆経営層による次世代層向け講話（四国電力）

- 安定供給に向けた電力会社の取り組みやエネルギーミックスの重要性などについて、経営層が自ら大学生に訴求する取り組みを継続的に実施



## (5) オウンドメディア・SNS

- 新型コロナウイルスによる影響の長期化により、Face to Faceによるコミュニケーション活動が制限される中、ホームページ等のオウンドメディアを活用した情報発信の強化、SNSを活用したネットワークの拡大により地域の皆さまとの一体感の醸成を指向。
- 災害時は、電力会社・電事連が連携して迅速な情報発信・拡散を展開。

2022年3月～

### ◆ 発電所バーチャルサイトの公開 (北海道電力)

- 発電所内部や安全対策等を仮想的に見学できるバーチャルサイトを公開



2020年10月～

### ◆ 公式LINEアカウントの開設 (東京電力HD)

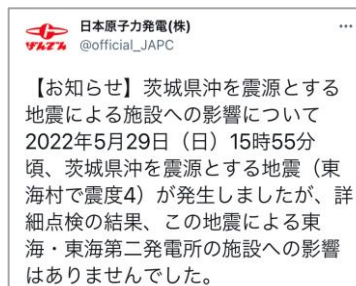
- 友だち登録いただいた方に、柏崎刈羽原子力発電所に関する情報や地域の情報を随時配信



随時発信

### ◆ Twitter速報 (日本原電)

- 地震等の災害発生時に、原子力発電所の状況をリアルタイムに発信



# (6) 報道対応

● 地元メディアへのプラント状況のお知らせや定例会見等を通じて迅速、的確な情報公開を実践。

## ◆プラント状況のお知らせ（関西電力）



**関西電力**  
power with heart

**原子力発電所の運営状況について**

2022年6月1日  
関西電力株式会社

当社の原子力発電所における運営状況について、以下のとおりお知らせします。

1. 運転状況について（2022年5月31日現在）

発電所	電気出力 (kW)	運転状況	備考
美浜発電所	3号機	第26回 定期検査中 2021年10月23日～2022年11月中旬予定 <sup>※1</sup>	
	1号機	第27回 定期検査中 2011年1月10日～2023年6月3日 <sup>※2</sup>	
高浜発電所	2号機	第27回 定期検査中 2011.10.11日～25.11.～2023.10.7日.15.日 <sup>※2</sup>	
	3号機	87.	
	4号機	87.	
大飯発電所	3号機	118	
	4号機	118	



**関西電力**  
power with heart

**（お知らせ）大飯発電所3号機の本格運転再開について**

2021年7月30日  
関西電力株式会社

大飯発電所3号機（加圧水型軽水炉 定格電気出力118万キロワット、定格熱出力342万3千キロワット）は、2020年7月20日から第18回定期検査を実施し、2021年7月5日から定期検査の最終段階である調整運転を行っていましたが、本日15時00分、総合負荷性能検査が終了<sup>※1</sup>し、本格運転を再開しました。

※1：本格運転再開予定日  
※2：並列予定日

※総合負荷性能検査の終了をもって、定期検査が終了となる。

以上

## ◆発電所長による定例会見（東京電力HD）



柏崎刈羽原子力発電所では毎月定例で、所長会見や報道機関への説明会を開催

## (7) マス媒体

- 各電力会社において、立地地域はもとより消費地域も含め、マス媒体を活用したコミュニケーション活動を展開。

### ◆発電所所員を起用したTVCM (中部電力)



### ◆新聞広告の活用 (関西電力)

美浜発電所3号機は、7月27日に全稼運転を再開しました。  
立地地域をはじめ、これまで一歩ならぬご尽力を蒙りました皆さまに、あらためてより深く御礼申し上げます。

当社は、60年を超える原子力発電所の運転にあたり、  
国の新しい規制基準への適合や自主的な安全性向上対策など、さまざまな取組みを実施してまいりました。

40年を超えて原子力発電所を拡大展開していくことは、  
「電力供給の安定化」や「ゼロカーボンの推進」の観点から、非常に重要であると考えています。

引き続き、安全性をたずまず向上させていくとの強い意志と覚悟のもと、  
原子力発電所の安全・安定運転の実績を一つひとつ積み重ねてまいります。

2021年8月1日 関西電力株式会社

関西電力 power with heart

### ◆ケーブルテレビの活用 (関西電力)

新規規制基準施行後 全国初となる 40年超運転に向けた取組み



現場パトロールの状況

原子力安全を支える人材の継続的な育成に向けた取組み



デジタル制御室での監視・操作

- I. コミュニケーション活動・地域共生の取り組み…………… P 3
  - (1) 連携体制
  - (2) コミュニケーション活動・地域共生の取り組みの全体像
- II. コミュニケーション活動…………… P 6
  - (1) 直接対話・地域交流
  - (2) 見学会
  - (3) セミナー
  - (4) 次世代教育
  - (5) オウンドメディア・SNS
  - (6) 報道対応
  - (7) マス媒体
- III. **地域共生の取り組み…………… P 1 5**
- IV. 全国への情報発信（電事連）…………… P 2 0
- V. 全国への情報発信（電事連・関係機関）…………… P 2 5
- VI. 今後の方向性…………… P 2 7

# 地域共生の取り組み①

- 各電力会社は、発電所の事業主体として、また地域の一員として、発電所の立地を契機に、地域の基幹産業の振興、生活基盤の整備等が図られるよう、地域の特性に応じながら、地域と一体となった取り組みを推進。
- 各地域の諸課題等に対応しながら、地域が主催するイベントへの参加など地域の皆さまとの交流を通じ、地域に溶け込み、親しまれる発電所を指向。

## ◆東京電力HD



植樹活動



発電所敷地近傍の道路の車道およびフェンス際に堆積した砂の撤去作業



防災協定  
(東通村・東京電力HD・東通みらい共創協議会)



# 地域共生の取り組み②

## ◆嶺南地域におけるビジネス創出に向けたプロジェクト（関西電力）

- 将来像の実現に向け、電気事業の分野にとどまることなく、幅広い分野から、地域の一員として貢献。農・水・食の分野において、「嶺南市町の皆さまのニーズ」と「こうした分野に長けた先進スタートアップ企業等の持つシーズ」を当社が橋渡し役となってマッチングし、地域の新しいビジネス創出につなげる取り組みを推進。



- それぞれのステップごとに自治体の皆さまをはじめ、県の研究機関や県立大学さまなどとも、一体となって丁寧に取り組みを進め、プロジェクトの成功につなげていきたい



<プロジェクトの進め方（イメージ）>

# 地域共生の取り組み③

● 地域の皆さまと共に、様々な課題の解決、持続的な成長の実現を指向。

3

すべての人に  
健康と福祉を



## ◆ スポーツ文化振興活動（中国電力）

スポーツ教室を開催し  
地域スポーツのレベル  
アップを図る等、地域の  
スポーツ振興活動を推進



4

質の高い教育を  
みんなに



## ◆ 中学生作文コンクール（東北電力）

東北6県および  
新潟県の中학생を  
対象に、1975年か  
ら毎年開催



9

産業と技術革新の  
基盤をつくろう



## ◆ 四国の賑わい創出に向けたお手伝い（四国電力）

四国旅客鉄道(株)、  
日本郵便(株)四国支  
社とともに、JR沿線での  
スタンプラリーやお子  
さま向け体験イベント・  
ツアーを開催



## ◆ eスポーツの普及・発展に向けた取り組み（九州電力）

福岡市にオープンし  
た西日本最大級の  
eスポーツ総合施設  
「eスポーツ チャレ  
ンジャーズパーク」の  
運営をサポート



# 地域共生の取り組み④

11 住み続けられるまちづくりを



## ◆伐採木の提供（北海道電力）



配電設備の保守作業で伐採したシラカバの樹木約200kgを、ゾウの餌として円山動物園に提供

## ◆ダムトンネル内の酒貯蔵（北陸電力）



地域の酒造店と協働して水力発電用のダムトンネルに貯蔵したお酒を販売

15 陸の豊かさを守ろう



## ◆ちゅうでんフォレスター（中部電力）



環境に配慮した行動が自発的にできる環境人財を育成し、山林での間伐作業や次世代層への間伐指導を展開



## その他の地域共生の取り組みは電事連HPで紹介

<p>3 すべての人に健康と福祉を</p> <p>地域の健康増進に向けた取り組み</p> <p>More</p>	<p>4 質の高い教育をみんなに</p> <p>将来を担う子供たちへの教育支援の取り組み</p> <p>More</p>	<p>8 働きがいも 経済成長も</p> <p>地域の成長に繋がる取り組み</p> <p>More</p>	<p>9 産業と地域暮らしの連携強化</p> <p>地域のにぎわい創出に向けた取り組み</p> <p>More</p>
<p>11 住み続けられるまちづくりを</p> <p>地域の一員としての取り組み</p> <p>More</p>	<p>13 気候変動に具体的な対策を</p> <p>森林保全を通じた温暖化防止に向けた取り組み</p> <p>More</p>	<p>14 海の豊かさを守ろう</p> <p>海の美化活動などの取り組み</p> <p>More</p>	<p>15 陸の豊かさを守ろう</p> <p>森林及び生物多様性の保全に向けた取り組み</p> <p>More</p>

- I. コミュニケーション活動・地域共生の取り組み…………… P 3
  - (1) 連携体制
  - (2) コミュニケーション活動・地域共生の取り組みの全体像
- II. コミュニケーション活動…………… P 6
  - (1) 直接対話・地域交流
  - (2) 見学会
  - (3) セミナー
  - (4) 次世代教育
  - (5) オウンドメディア・SNS
  - (6) 報道対応
  - (7) マス媒体
- III. 地域共生の取り組み…………… P 15
- IV. 全国への情報発信（電事連）…………… P 20
- V. 全国への情報発信（電事連・関係機関）…………… P 25
- VI. 今後の方向性…………… P 27

# 全国への情報発信(電事連)①ーマス媒体等による情報発信

- 電事連会長会見をはじめとした報道対応やTV・新聞等の従来のマス媒体を活用した全国への情報発信を展開。
- カーボンニュートラルやウクライナ危機によるエネルギー安全保障に対する意識の高まり等、時勢を捉えてタイムリーに情報を発信。

## 【報道対応】

毎月実施  
(8月除く)

○会長会見にて、重要課題に対して、積極的に情報発信



○プレスにより全国へ随時情報発信



電事連ホームページでのプレス公開

## 【マスメディア広告】

2021年度

○エネルギーミックスの必要性を訴求



TV CM



雑誌広告



Instagram



Twitter



新聞広告

広告発信と連動し SNSで情報発信

# 全国への情報発信(電事連)②—WEB動画による情報発信

## • YouTubeによるWEB動画を通じて全国に情報発信を展開。

### 【インフルエンサーの活用】 2022年3月

- インフルエンサーを活用し、原子力・エネルギーに関する情報発信を展開
- ユーチューバー10組が出演し、特設サイトを通じて配信(総再生回数180万回以上)



### 【インタビュー動画】 2021年8月

- 米国原子力エネルギー協会 (NEI) 会長兼CEO マリア・コースニック氏のインタビュー

Q9) 日本の原子力には何を期待していますか?



### 【理解向上動画】

2021年1月

- 有識者とタレントがエネルギー問題を分かりやすく解説する動画を配信



エネルギーアカデミー  
(テーマ: エネルギー自給率 等)

2020年3月

- 原子力発電所で働く「人」に焦点を当て、安全性向上に懸ける思いを動画にて紹介



原子力発電所の安全性向上動画

- コロナ禍でのオンラインによる学校授業に活用できるWEBコンテンツを充実。
- 世界的な原子力関係団体による大会イベントへの参加・連携を強化。

### 【教育コンテンツの充実】 2021年10月～

○教材、授業レポート、お役立ちコンテンツ、教育コラム等を集約したエネルギー教育支援サイト「ENE-LEARNING」(エネラーニング)を開設



SDGs×電気



THE POWER OF ELECTRICITY (水族館編)



公開教材は学校授業や調べ学習で活用されている

### 【次世代層向け動画の制作】 2021年12月更新

○エネルギー問題を解りやすく解説し、理解を促進する「ひらめき!ピカールくん」を制作



### 【Win-Global大会への出展】 2022年5月



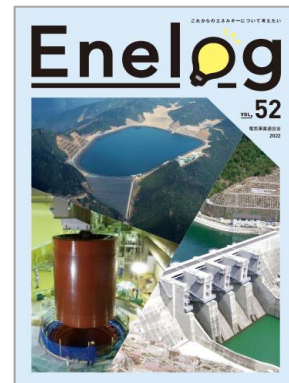
○18年ぶりに日本にて開催された第29回年次大会(日本開催)に参加・ブース出展

# 全国への情報発信(電事連)④ーオウンドメディアによる情報発信

## ・オウンドメディアである広報誌・ホームページ・SNSを活用し、時勢に合わせてタイムリーに情報発信。

### 【広報誌「Enelog」(エネログ)】ー 隔月発行

○エネルギーを取り巻くタイムリーなテーマについての解説や有識者・専門家へのインタビュー記事等を掲載



ウクライナ侵攻によるエネルギー安全保障特集 (2022.5)



福島復興特集 (2022.3)

**OVERSEAS VOICE**

**カーボンニュートラルへ国際協力急務**  
**日本は幅広いエネルギー技術で世界主導を**

国際エネルギー機関(IEA)事務局長  
**ファティ・ビロル氏** Dr. Fatih Birol

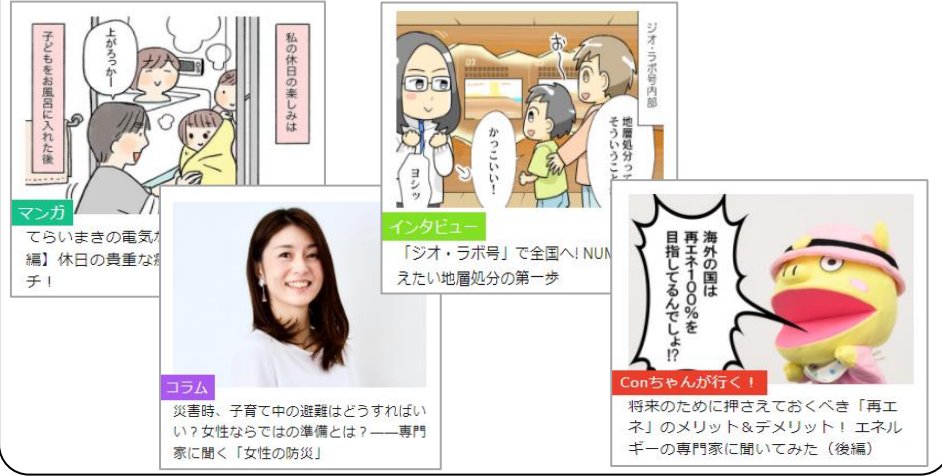
**PROFILE** 1958年生まれ、トルコのアンカラ出身。ウィーン工科大学でエネルギー経済学修士および博士号を取得。石油輸出国機構(OPEC)勤務を経て、1995年からIEAチーフ・エコノミスト兼グローバル・エネルギー経済局長を務める。2015年から現職に就き、IEAを世界のクリーンエネルギー転換を主導する組織に押し上げた。2013年に日本政府から旭日中級章を受章。2021年に米タイム誌の「世界でも影響力のある100人」に選出。



国際エネルギー機関(IEA)事務局長ファティ・ビロル氏インタビュー (2021.8)

### 【特設サイト「Concent」(コンセント)】ー 随時更新

○20-30代女性を対象としたWEBコンテンツ



**マンガ**  
てらいまきの電気(編) 休日の貴重な親子!

**インタビュー**  
「ジオ・ラボ号」で全国へ! NUMえたい地層処分の第一歩

**コラム**  
災害時、子育て中の避難はどうすればいい? 女性ならではの準備とは?ー専門家に聞く「女性の防災」

**海外の国は再エネ100%を目指してあるんですよ!**  
Conちゃんが行く!  
将来のために押さえておくべき「再エネ」のメリット&デメリット! エネルギーの専門家に聞いてみた (後編)

### 【Twitter】ー 日々更新

○SNSを活用したタイムリーな情報発信



電気事業連合会 @denjiren · 2021年12月24日  
なぜ#電化が必要なの?  
2050年#カーボンニュートラル実現に重要と謳われているけどなぜ? 正体不明のSDGs頭巾から出されるクイズに#ピカルくんが挑戦! 日本の今と未来のこと、一緒に考えてみませんか?  
t.me/jp/pepc/DWH

電気事業連合会 @denjiren · 2021年08月12日  
ご家庭でカンタン! #省エネ・#節電!  
みなさまのご家庭でも実践いただける省エネ、節電の方法をご紹介するサイトを開設しました!  
何円の電気代が節約できるか、何kgのCO2排出削減できるかが分かる目安もご紹介していますので、ぜひご利用ください!

電気事業連合会 @denjiren · 2週間前  
#フィンランド 国債が原子力の有用性強調 フィンランド  
#原子力 #エネルギー #CO2  
海外電力関連情報  
fepec.or.jp  
【フィンランド】国債が原子力の有用性強調 フィンランド  
省エネ・節電お役立ち情報 | 電気事業連合会

新作コンテンツの随時紹介

節電サイトの紹介

海外電力の情報発信



- I. コミュニケーション活動・地域共生の取り組み…………… P 3
  - (1) 連携体制
  - (2) コミュニケーション活動・地域共生の取り組みの全体像
- II. コミュニケーション活動…………… P 6
  - (1) 直接対話・地域交流
  - (2) 見学会
  - (3) セミナー
  - (4) 次世代教育
  - (5) オウンドメディア・SNS
  - (6) 報道対応
  - (7) マス媒体
- III. 地域共生の取り組み…………… P 1 5
- IV. 全国への情報発信（電事連）…………… P 2 0
- V. 全国への情報発信（電事連・関係機関）…………… P 2 5
- VI. 今後の方向性…………… P 2 7



- I. コミュニケーション活動・地域共生の取り組み…………… P 3
  - (1) 連携体制
  - (2) コミュニケーション活動・地域共生の取り組みの全体像
- II. コミュニケーション活動…………… P 6
  - (1) 直接対話・地域交流
  - (2) 見学会
  - (3) セミナー
  - (4) 次世代教育
  - (5) オウンドメディア・SNS
  - (6) 報道対応
  - (7) マス媒体
- III. 地域共生の取り組み…………… P 15
- IV. 全国への情報発信（電事連）…………… P 20
- V. 全国への情報発信（電事連・関係機関）…………… P 25
- VI. 今後の方向性…………… P 27

# 今後の方向性

- 1. 立地地域をはじめとしたあらゆるステークホルダーへのコミュニケーション活動・地域共生の取り組み**
  - 立地地域の皆さま方に対し、訪問によるFace to Face等を通じたコミュニケーション活動を展開
  - 安全性向上に向けた取り組みをはじめとして、現地で実物をご覧いただくことやオンラインやバーチャルを活用した理解活動を実施
  - 皆さま方の関心や意見を伺いながら意見交換を行う「双方向コミュニケーション」型の対話活動において、効果的な取り組みを検討・実施。広いニーズを掘り起こすことで、より深い理解や議論を促進
  - 発電所の事業主体として、また地域の一員として、地域の特性に応じながら、地域と一体となった取り組みを推進
  
- 2. 全国への情報発信（電事連）**
  - カーボンニュートラルやエネルギー安全保障の意識の高まりを受け、報道対応、マス媒体、オウンドメディア、SNS、次世代教育等のあらゆるチャネルを活用し、関心度合いや世代に応じた迅速かつ総合的な情報発信を充実・強化
  
- 3. 全国への情報発信（電事連・関係機関）**
  - 電事連・関係機関との連携をより一層強化して効果的に情報発信するとともに、階層ごとの情報体系整備を継続実施